

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

628 anything [エニシング] アクセント注意 ※ something → 【単語帳 No. 621】も参照のこと。

代 【疑問文で】何か 【否定文で】何も(～ない)
【肯定文で】何でも

anything interesting 『何かおもしろいこと』
※ 形容詞は **anything** のうしろに使う。

not (～) **anything** = nothing

I don't have **anything** in my hand.

= I have nothing in my hand.

『私は手に何も持っていません。』

→ 【単語帳 No. 592… nothing】

Is there **anything** interesting in today's paper?
『今日の新聞に何かおもしろいことはありますか?』

Do you want **anything** else? → 【No. 948… else】
『あなたはほかに何か欲しいですか?』

There wasn't **anything** on the table.
= There was nothing on the table.
『テーブルの上には何もありませんでした。』

Buy **anything** (that) you like. ※ that は関係代名詞
『あなたが好きなものを何でも買いなさい。』

629 until (= till) [アンテイル(ティル)]

接 前 ～まで(ずっと)

アクセント注意

※ アメリカ英語では till よりも until を使うことが多い。

from morning **until** [till] night 『朝から夜まで』

until, till … 「～まで(ずっと)」
※ 動作・状態が続く期間をあらわす。

by … 「～までに」 ※ 期限を表す。→ 【単語帳 No. 52】

Wait here **until** [till] he comes back.
= **Until** [till] he comes back, wait here.
『彼が戻って来るまでここで待ちなさい。』

※ <<時・条件>>を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で表す。詳しくは、かんたん英文法【接続詞】を参照のこと。

Let's stay here **until** [till] five (o'clock).
『5時まで(ずっと)ここにいきましょう。』

It's ten minutes **until** [till] noon.
『正午まであと10分です。 / あと10分で正午です。』

630 either [イーザ/アイザ]

形 どちらかの

<<否定文で>> どちらも(…ない)

接 <<either ~ or …>> ～か…のどちらか

代 どちらか (⇔ neither) ※ 原則的には単数扱い
<<否定文で>> どちらも(…ない)

副 <<否定文のあとで>> ～もまた(…ない)
(⇔ neither)

※ **either** は否定文で「どちらも(…ない)」の意味になり、neither を使った文と書き換えができる。

①の文(形容詞)の書き換え

I don't like **either** book.

= I like neither book. ※ 後ろには単数形。

②の文(代名詞)の書き換え

She doesn't know **either** of my brothers.

= She knows neither of my brothers.

③の文(副詞)の書き換え

I can't, **either**. = Neither can I.

☆ neither 【単語帳 No. 1028】も参照のこと。

You can use **either** dictionary. ※ 後ろの名詞は単数形。
『あなたはどちらかの辞書を使ってもいいです。』

I don't like **either** book. … ① ※ 後ろの名詞は単数形。
『私はどちらの本も好きではない。』

Tom will leave here **either** today or tomorrow.
『トムは今日か明日にここを出発するでしょう。』

Either you or I am right.
『あなたか私のどちらかが正しい。』
※ 動詞は or の後ろの主語に合わせる。

Either of them must go there.
『彼らのどちらかがそこへ行かなければなりません。』

She doesn't know **either** of my brothers. … ②
『彼女は私の兄弟のどちらも知りません。』

Either will be all right. 『どちらでもけっこうです。』

A: I can't swim. 『私は泳げません。』

B: I can't, **either**. 『私もです。』 … ③

※ よく出題されるのは接続詞と副詞の用法です。
まずその2つの用法を優先して覚えましょう。

※ 肯定文での『～も(また)』には too や also を使う。